特別支援教室だより

令和７年６月９日　第２号
特別支援教室拠点校
府中市立府中第六中学校
校　長　　佐藤　光宏

かたまるや　散るや蛍の　川の上

夏目漱石

体育大会も無事終わり、来週には期末考査が始まろうとしています。１年生にとっては初めて経験するテストです。6月3日に、期末考査の試験範囲や提出物が提示された一覧表と学習計画表が渡されました。まずは試験範囲と提出物の期限の把握をすることがよいでしょう。ただ、そうは言ってもそれらをどう整理し、計画を立てればいいかとなると呆然としてしまうかもしれません。ただでさえ天候不順で気持ちもやや暗くなりがちです。学習への見通しがもちづらい上に、試験に対する不安を感じてイライラしてしまうこともあるでしょう。支援教室ではできるだけ不安を解消していけるよう学習計画を立てる際に支援をしたり、不安な気持ちを聞いたりして安心に繋げられるような声掛けをしていきたいと思います。

小集団学習の様子

自己紹介ゲーム

＜目標＞
特別支援教室の利用の仕方と友達のことを知り、安心してスタートを切れるようにする。
＜活動の様子＞
初の小集団活動は互いに初対面だったり知り合いだったりと様々でしたが、和気あいあいとした雰囲気で自己紹介ゲームに取り組むことができました。半年間一緒に過ごす仲間としていい雰囲気でスタートが切れたと思います。

スポーツテスト

＜目標＞
自分の身体能力を知る。
＜活動の様子＞
3分間縄跳びや反復横跳び、バレーボールドリブルなど計6種類の運動アセスメントに取り組みました。今の自分の身体能力を客観的に見られるいい機会でした。昨年も同じ内容で取り組んでいるのでデータのある子は客観的な数値として自分の成長を感じられたのではと思います。

ワタシのトリセツ

＜目標＞
自己理解を深める。自分のことも他人のことも受け入れる。
＜活動の様子＞
自分の服や足のサイズ、好きな教科や自分の性格など、様々な種類の質問に答え、友達同士で話し合います。自分のことを分かっているつもりでも、いざ聞かれると…。自分について外身も中身も振り返ることは自己理解を深める上で大事だと感じてくれれば…。

＜保護者面談日程調整表＞

1学期の学習のまとめと2学期の指導・支援の内容確認のため、保護者面談を実施します。詳しくは別紙お知らせをご確認いただき、日程調整表、もしくはGoogleフォームでの提出にご協力よろしくお願いします。

提出〆切6月20日(金)

＜教師の独り言＞「ワタシのトリセツ」を取り組んでいた際、これは会話？それとも独り言？といったシーンが多く見られました。大人は子どもの言葉をひろいますが、子ども同士になると一方的な会話になりがち。「相手の目を見て」「先生を見ないでお友達を見て話して」。と、よく声を掛けました。恥ずかしさや気後れがあって難しいかもしれません。でも、ここでの練習がいつか実を結び…。そんなことを思いつつ今日も声を掛けています。

生徒数（令和７年５月12日現在）
府中第二中学校……２６名
府中第六中学校……２２名
府中第九中学校……１３名
（合計６１名）

今後の主な予定
7月14日(月)1学期特別支援教室最終指導日
7月15日(火)～22日（火）保護者面談

【問い合わせ】
特別支援教室拠点校　府中第六中学校
直通電話　042-336-6556